

学年	受検数	平均正答率 (%)	%以下数(人)	%	%以下数(人)	% 合計数 (人)	%	
1	86							
2	63					20	32	
3	85					27	32	
4	74					29	39	
5	79					40	51	
6	67					23	34	
合計	368		83	23	56	15	139	38

※2～6年の支援学級在籍児童のうち4名、1年支援学級在籍児童のうち2名は受検せず。
 ※6年は中学受験組の未受検がある

※ 日本教材文化研究財団の「小学校学年別配当 漢字の取得状況に関する調査(1999)下表 (要旨) 既習の漢字の定着率は小学校 1年生では90%、2年生では 80% 以上あったものが、小学校 3年で 70%、4年生では 60%台となり学年が上がるにつれて定着率が低下していく。特に4年生以上において、漢字を書くことの能力は当該学年に配当されている漢字の60%程度の習得率であることを直視したい。低学年の読み書きの修得率はきわめてよい。各学年とも読みの習得率は高いが、書きの習得率は低く、両者の間にかなり開きがある。読みの習得率は学年が進んでも余り下降しないが、書きの習得率は3・4年ごろから急激に下降し始める。→仮に、何%以下を「つまづいている可能性のある児童」と定義すべきか？

<http://www.jfecr.or.jp/publication/pub-data/kanji/index.html>

小学校学年別配当漢字1000字の習得率(読みの漢字(白)と書きの漢字(黒))を示し、習得できたものと考え、調査した全漢字の読むことと書くこと

